



レポートの生成

Cisco Unity Connection レポートを使用して、システムの設定とコールハンドラについての情報を取得できます。次の各項を参照してください。

- [レポートの概要 \(P.34-2\)](#)
- [レポート設定パラメータの設定 \(P.34-4\)](#)
- [レポートの生成と表示 \(P.34-4\)](#)

レポートの概要

Cisco Unity Connection の管理では、次のレポートを生成することができます。

表 34-1 システム設定と通話管理に関するレポート

レポート名	出力の説明
Phone Interface Failed Logon (電話インターフェイスの ログイン失敗)	<p>電話での Connection へのログオンが失敗した場合に、そのすべてのログオン試行について次の情報が含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ログオンに失敗したユーザのユーザ名、エイリアス、発信者 ID、および内線番号。 ログオン試行が失敗した日時。 ユーザが、ログオン失敗の最大回数に達したかどうか。
Users (ユーザ)	<p>各ユーザに関する次の情報が含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 姓、名、およびエイリアス。 ユーザに関連付けられている Connection サーバを識別するための情報。 課金 ID、サービス クラス、および内線番号。 アカウントがロックされているかどうか。 ユーザがパーソナル着信転送ルールを有効にしているかどうか。
User Message Activity (ユーザ メッセージ アクティビ ティ)	<p>送受信されたメッセージに関して、次の情報がユーザごとに含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 名前、内線番号、およびサービス クラス。 各メッセージの日時。 各メッセージの送信元に関する情報。 完了した操作 (新しいメッセージ、メッセージの開封、MWI オン要求など)。 ユーザが受信した新しいメッセージの数、およびメッセージ発信者に関する情報。 発信番号と結果。
Distribution Lists (同報リス ト)	<p>次の情報が含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> リストの名前と表示名。 リストの作成日時。 同報リストの作成日時は、グリニッジ標準時で示されます。 リストに含まれているユーザの番号の数。 [Include List Members] チェックボックスをオンにした場合は、リストのメンバーになっている各ユーザのエイリアスのリスト。
Unused Voice Mail Accounts (未使用ボイスメール アカ ウント)	<p>ユーザのエイリアスと表示名、およびユーザ アカウントの作成日時が含まれています。</p> <p> (注) ユーザ アカウントの作成日時は、グリニッジ標準時で示されます。</p>

表 34-1 システム設定と通話管理に関するレポート (続き)

レポート名	出力の説明
Transfer Call Billing (転送コール課金)	<p>各通話に関する次の情報が含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ユーザの名前、内線番号、および課金 ID。 • 通話が発生した日時。 • ダイヤルされた電話番号。 • 転送の結果 (接続、応答なし (RNA)、通話中、不明)。
Outcall Billing Detail (発信課金詳細)	<p>次の情報が含まれています。これらの情報は、日付および電話をかけたユーザの内線番号に基づいて整理されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 名前、内線番号、および課金 ID。 • 通話の発生日時。 • ダイヤルされた電話番号。 • 通話の結果 (接続、応答なし (RNA)、通話中、不明)。 • 通話の長さ (秒)。
Outcall Billing Summary (発信課金要約)	<p>出力は、日付および電話をかけたユーザの名前、内線番号、および課金 ID に基づいて整理されています。この出力は 1 日 (24 時間) のリストであり、指定された日の各 1 時間の発信時間 (秒単位) が示されています。</p>
Call Handler Traffic (コールハンドラトラフィック)	<p>各コールハンドラに関する次の情報が含まれています。1 日の各 1 時間に 1 行使用されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 通話の合計数。 • 各タッチトーンキーが押された回数。 • 内線。 • 無効な内線番号。 • グリーティング再生後の操作が発生した回数。 • 発信者が電話を切った回数。
System Configuration (システムの設定)	<p>Connection システムの設定のすべての面に関する、詳細な情報が含まれています。</p>

レポート設定パラメータの設定

Cisco Unity Connection は、レポート生成の基礎となるデータを収集して格納するように自動的に設定されます。生成するレポートの出力内容に応じて、次のパラメータを調整することができます。レポートのパラメータ設定は、すべて Cisco Unity Connection の管理の [システム設定 (System Settings)] > [詳細設定 (Advanced)] > [レポート (Reports)] ページにあります。

- [データ収集サイクルの間隔 (ミリ秒) (Milliseconds Between Data Collection Cycles)] : デフォルトでは、30 分 (1,800,000 ミリ秒) に設定されています。この設定によって、レポートデータを収集する各サイクル間に Connection が待機する時間の長さを制御します。
- [レポートデータベースのデータ保存期間 (日) (Days to Keep Data in Reports Database)] : デフォルトでは、180 日に設定されています。生成しようとするレポートに対して、この日数を超える値を対象期間として指定しても、データの日数はここで設定する値によって制限されます。
- [レポート出力の最大レコード数 (Maximum Records in Report Output)] : デフォルトでは、25,000 レコードに設定されています。このフィールドに指定できる最大値は、30,000 レコードです。生成しようとするレポートで、レコード数がこの許容最大値を超える場合は、レポートを何回かに分けて生成します。たとえば、データ範囲を狭くするか、各期間に含まれるユーザーアカウントの数を減らします。



(注) ユーザーメッセージアクティビティ レポート (User Message Activity Report) では、[レポート出力の最大レコード数 (Maximum Records in Report Output)] の設定が、デフォルトの 25,000 レコードではなく 15,000 レコードに制限されます。これは、レポートのサイズが大きくなるためです。

- [進捗インジケータを表示するために必要な最小レコード数 (Minimum Records Needed to Display Progress Indicator)] : デフォルトでは、2,500 レコードに設定されています。このフィールドに指定できる最大値は、10,000 レコードです。進捗インジケータの目的は、要求したレポートのサイズが大きく、完了に時間がかかる場合に警告することです。Connection では、レポートはブラウザから生成します。このブラウザセッションは、レポートを生成している間は開いたままにしておく必要があります。データベースのサイズや生成しているレポートのタイプによっては、レポートの生成に時間がかかることがあります。この間、管理者はブラウザを使用できず、Connection の管理セッションを開いたままにしておく必要があります。

レポートデータのアーカイブ

レポートデータは、設定したデータ保存期間パラメータに基づいて、徐々に上書きされていきます。履歴を残すためにレポートを保管しておく場合は、レポートを定期的に生成するスケジュールを計画し、それらのレポートを Cisco Unity Connection サーバ以外の場所に保存することをお勧めします。

レポートの生成と表示

レポートは、Cisco Unity Connection Serviceability で生成して表示することができます。Cisco Unity Connection Serviceability に移動するには、Cisco Unity Connection の管理の右上隅にあるナビゲーションドロップダウンリストの [Cisco Unity Connection Serviceability] をクリックし、[移動 (Go)] をクリックします。

レポートの生成と表示の詳細については、『Cisco Unified Serviceability アドミニストレーションガイド for Cisco Unity Connection』を参照してください。このマニュアルは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html から入手可能です。